



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います



市マスコットキャラクター おがっけい&あおむちゃん

城を生かすまちづくりを



パネルトーク

「第3回全国城サミットin大垣」が、10月3日と4日の二日間、総合福祉会館などで開かれました。

同サミットは、城や城下町が持つ魅力を再認識し、まちづくりに生かそうと、全国の城下町がリレー形式で開催しているものです。2013年に福島県会津若松市で初開催され、昨年の滋賀県彦根市での開催を経て、今回で3回目を数えます。

3日に行われたシンポジウムでは、日本城郭協会理事長の小和田哲男さんが「歴史が彩るお城の魅力」と題した基調講演に登壇。お城の歩き方や、戦国時代に大垣城が果たした役割などを紹介し、「歴史はお城とともに築かれてきた。その魅力を全国に発信して」と締めくくりました。



オープニングアトラクション



基調講演

その後行われたパネルトークには、青森県弘前市副市長、彦根市長、大垣市長らが参加。各自治体の城を生かしたまちづくりの事例などが紹介されました。そのほか、「歴史系アーティスト」さくらゆきによるオープニングアトラクションも行われ、約250人のお城ファンらを魅了しました。

4日は、大垣城など関ヶ原合戦に関連した史跡を巡るツアー（エクスカーション）とウォーキングを開催。専門家同行のもと見学できるということで、随所で参加者が活発に質問する様子が見られました。

大垣城築城480年市民企画事業 大垣の街を忍者が走る！ 子ども忍者ふ！ 大垣城の謎をさぐれ！

- 対象/小学生
とき/11月8日(日) 午前10時～午後1時(受付:午前9時30分～)
ところ/大垣城、大垣公園周辺
内容/忍者に扮し、地域の人たちとふれあいながら、大垣城に関する謎やクイズに挑戦する
定員/60人(先着順)
参加料/500円
申込/10月16日から、大垣おやこ劇場(☎・FAX73-8222、e-mail:ogakioyk@alto.ocn.ne.jp)へ ※電話での申込は、月・水・金曜日の午前10時～午後5時に受付



大垣城を見学するツアー参加者



調査票の提出はお済みですか？

10月1日現在で、全国一斉に国勢調査を実施しています。まだ提出が済んでいない場合は、10月中旬に調査員が改めて訪問しますので、調査票を提出してください。

なお、郵送での提出も可能です。その場合は、至急、「郵送提出用封筒」に入れて郵便ポストに投函してください。

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人および世帯を対象とする国の最も重要な統計調査です。統計法という法律に基づいて実施されており、調査内容は厳重に保護されますので、調査票の提出にご協力をお願いします。

詳しくは、国勢調査コールセンター(☎0570-07-2015、午前8時～午後9時、土・日・祝日も可)または、国勢調査大垣市実施本部(市民会館内、☎89-6681)でお尋ねください。

10月15日号 主な内容

- 平成26年度市の財政状況 ... 2~3P
大垣暮らしのオトクな制度、市道一時通行止めの案内など ... 4~5P
講座、子育て情報、夏休みの作品展上位入賞者の紹介など ... 6~7P
おおがき芭蕉楽市、かがやき成人学校短期講座、市民伝言板など ... 8~9P
健康ガイド ... 10~11P
中山道赤坂宿まつり、かがやきライフタウン大垣2015・秋のつどい ... 12P

冒頭で述べた大会では、滋賀大学教授の青柳周一さんによる記念講演が行われるほか、往時を彷彿とさせる行列が、中心市街地を練り歩きます。また、ゆかりの市町の物産展も行われます。ぜひ、お出かけください。



過去の行列の様子

朝鮮通信使と大垣



大垣市長 小川 敏

11月14・15日に、「朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会inおおがき」が開催されます。この大会が本市で開かれるのは、平成17年以来、10年ぶりです。長崎県厳原町(現在の対馬市)が事務局となつて始まったこの大会に、本市は、平成7年の第1回大会から参加しています。

朝鮮通信使は、室町時代が起源とされ、大陸からの文化の伝播に重要な役割を果たしてまいりました。その後、天下統一を果たした豊臣秀吉が、二度にわたり、多くの兵を朝鮮半島に送り込んだことで、両国の関係が悪化。国交が断絶してしまいました。しかし、秀吉の死後、天下人となった徳川家康が、関係の修復に熱心に取り組み、再開に漕ぎ着けたという経緯があります。

戦後処理から始まった江戸時代の朝鮮通信使。この時代には、12回の来日がありました。使節団は、正使、副使、通訳、医者などを合わせて約500人ものほり、大行列になつたそうです。

使節団は、美濃路の宿駅があつた大垣での宿泊を恒例としており、大勢の見物客が押し寄せました。そして、行列の華やかな様子は、地域の祭礼にも影響を与えました。現在でも、十六町の豊年踊などにその名残を見ることが出来ます。

冒頭で述べた大会では、滋賀大学教授の青柳周一さんによる記念講演が行われるほか、往時を彷彿とさせる行列が、中心市街地を練り歩きます。また、ゆかりの市町の物産展も行われます。ぜひ、お出かけください。